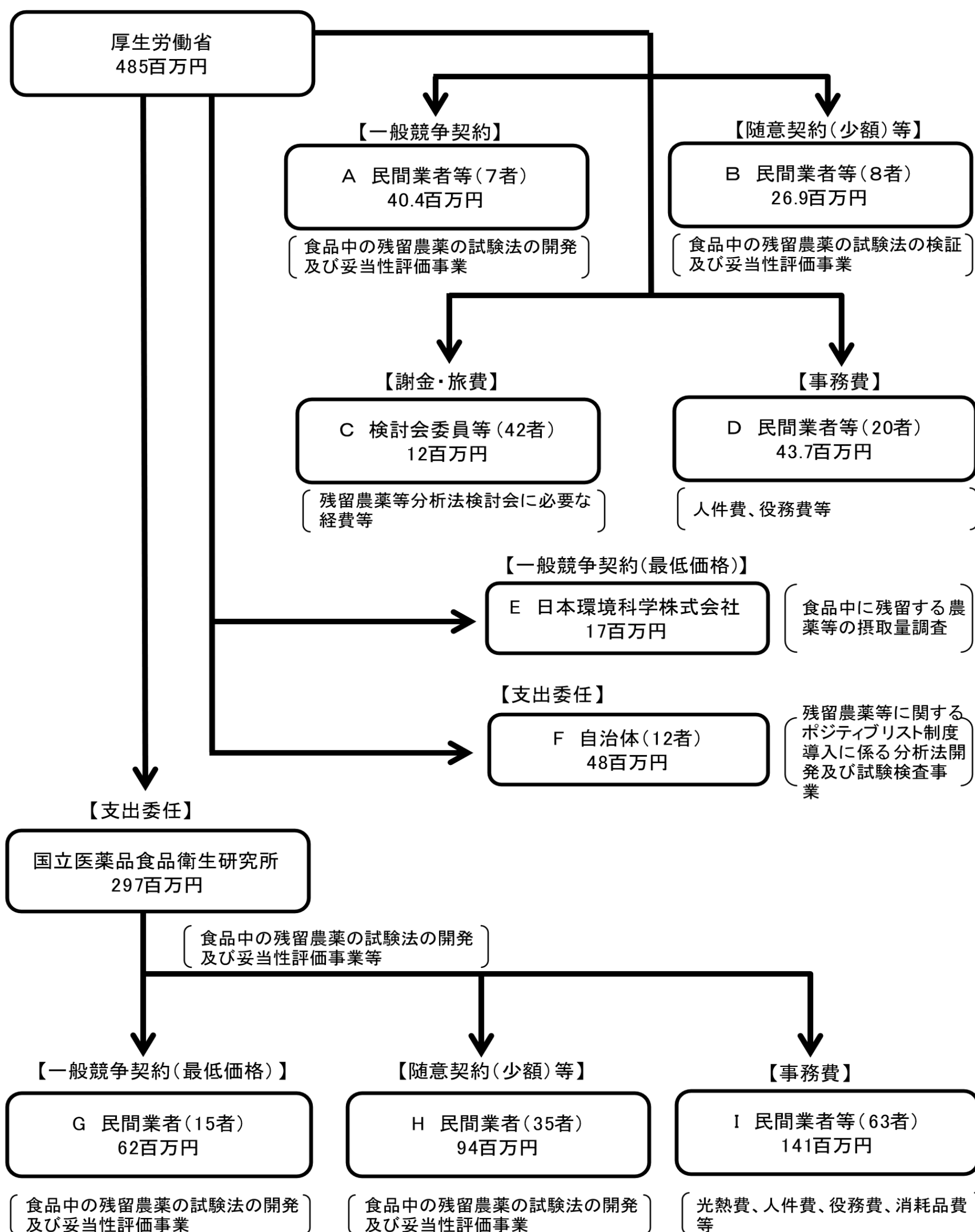


	令和5年度行政事業レビューシート					(消費者庁)		
事業名	農業等ポジティブリスト制度推進事業			担当部局庁	健康・生活衛生局(厚生労働省)		作成責任者	
事業開始年度	平成18年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	食品基準審査課(厚生労働省) 消費者安全課(消費者庁)		課長 近藤 恵美子	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品衛生法第13条			関係する計画、通知等	平成17年厚生労働省告示第497～499号、「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」(平成17年1月24日食安発第0124001号)			
政策	食品等の安全性を確保すること(施策大目標Ⅱ-1)			主要経費	科学技術振興費、その他の事項経費			
施策	食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること(施策目標Ⅱ-1-1)							
政策体系・評価書URL	https://www.mhlw.go.jp/wp/seisaku/hyouka/dl/r03_jizenbunseki/II-1-1.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	食品中に残留する農薬等(農薬、動物用医薬品及び飼料添加物)については、平成18年度より施行されたポジティブリスト制度(残留基準が設定されていない農薬等が一定量を超えて残留する食品の流通を原則禁止する制度)を円滑に運用し、全国において効率的な監視を行うことにより、食品の安全性を確保する。							
現状・課題 (5行程度以内)	食品中に残留する農薬等が人の健康に害を及ぼすことのないよう、食品中に残留する農薬等については平成18年度よりポジティブリスト制度を導入し、原則、全ての農薬等について、残留基準値を設定している。当該制度の下、食品の安全確保に向けては、国内流通食品については都道府県が、輸入食品については検疫所が監視を行っている。近年の食のニーズの多様化や輸入食品の増加による対象食品の拡大や国際的な残留基準設定の動向等を踏まえつつ、科学的な根拠を基に、残留基準の設定・見直しを進めるとともに、現場の監視において、これら残留基準の適否を判断する試験法の設定を行っていく必要がある。							
事業概要 (5行程度以内)	令和6年度、厚生労働省から消費者庁へ食品衛生基準行政を移管することに伴い、予算計上府省庁を変更した。ポジティブリスト制度に基づき、国際的な基準や科学的な根拠を踏まえて食品中の農薬等の残留基準を設定し、効率的な監視を行うことができるよう試験法の開発・改良を行うとともに、食品を介した農薬一日摂取量実態調査(平均的な食事による国民1人あたりの農薬の摂取量を調査)等の結果を踏まえ、適宜基準値の見直しを行う。							
事業概要URL	-							
実施方法	直接実施、委託・請負							
補助率等	-							
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の状況	当初予算(A)	498	641	577	503	583	
		補正予算(B)	-	▲ 26	-	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-		
	予備費等(E)	-	-	-	-			
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	498	615	577	503	583		
	執行額(G)		470	565	485			
	執行率(%) =(G)/(F)		94%	92%	84%			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		94%	92%	84%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		食品等安全確保対策費		残留農薬規制で用いる食品分類につき、国際整合を踏まえて分類ルールを見直し、既存の残留農薬基準に適用するため。 要求額のうち「重要政策推進枠」75			
	(目)		食品等試験検査費	116				
	(目)		保健福祉調査委託費	20	令和6年4月より厚生労働省から消費者庁へ食品衛生基準行政を移管することに伴い、(項)(目)を変更して要求。			
	(目)		職員旅費	13				
	(目)		委員等旅費	4	なお、令和5年度以前の予算の執行等は、移管元である厚生労働省において実施。			
	(目)		庁費	3				
	(項)		厚生労働調査研究等推進費					
	(目)		厚生労働調査研究費	346				
	(項)		消費者政策費					
	(目)		食品衛生基準調査研究費					349
			その他	1				234
	計(A)		503	583				

活動内容① (アクティビティ)		食品中に残留する農薬等について、国民が日常の食事を介して摂取する量を民間業者等を通じて把握する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		一日摂取量調査の実施	一日摂取量調査	活動実績	件	320	384	384	－	－
				当初見込み	件	248	248	248	248	248
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	食品中の農薬等の残留基準の設定に当たっては、残留基準の案について食品を通じた農薬等の摂取量を推定し、健康に悪影響を及ぼさないことを確認した上で設定している。一日摂取量調査の結果は、農薬等の摂取量の推定に必要なデータであるため、成果目標として農薬等の残留基準の設定に係る公示(通知又は告示)の迅速化を設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度	
		基準設定の公示(通知又は告示)の迅速化	基準設定の公示(通知又は告示)の件数 (※令和3年度に、基準設定の基本原則の改訂に伴い、一括して見直した40の基準は、1件の実績として計上。)	成果実績	件	54	66	63		
				目標値	件	60	60	60	60	
				達成度	%	90	110	105	0	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		基準設定の公示(通知又は告示)件数の集計リスト								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		アクティビティである食品中に残留する農薬等の摂取量を把握することが、最終目標である農薬等試験法の公示(通知又は告示)の迅速化に直接結びつくため。								
活動内容② (アクティビティ)		民間業者等を通じて、農薬等の残留基準への適否を検査するための試験法開発及び検証を行う。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		農薬等試験法の開発・検証の実施	農薬等試験法の開発・検証数	活動実績	件	28	38	36	－	－
				当初見込み	件	20	20	20	20	20
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	輸入食品や国内に流通する食品の安全性確保のための現場の監視に資するため、公定法として、農薬等試験法の公示(通知又は告示)を行っているところ。農薬等試験法の公示に当たっては、民間業者等において開発・検証された試験法を基に、公定法を設定していることから、成果目標として農薬等試験法の開発・検証を設定した。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度	
		農薬等試験法の公示(通知又は告示)の迅速化	農薬等試験法の公示(通知又は告示)件数	成果実績	件	8	12	15	－	
				目標値	件	15	15	15	15	
				達成度	%	53.3	80	100	－	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		農薬等試験法の公示(通知又は告示)件数の集計リスト								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		アクティビティである農薬等の試験法開発及び検証が、最終目標である農薬等の試験法の公示(通知又は告示)の迅速化に直接結びつくため。								

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載）	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	役務費	食品の規格基準(残留農薬等)に関する公開講座等を実施業務	9.5	役務費	食品に残留する農薬等の成分である物質(フェンピロキシメート)の高感度試験法開発検討一式	6
	計		9.5	計		6
	C.			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	旅費	旅費	4	人件費	給与・賞与	26
	計		4	計		26
	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	役務費	食品中に残留する農薬等の摂取量調査	17	役務費	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	5
	計		17	計		5
	G.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	試験研究業務等のための人材派遣業務	17.1	消耗品費	INERTSEP MA-1 500MG/6ML～ 4点 外5点 ほか68件	16.2
				雑役務費	日立U-3900H形分光光度計 整備点検 1式 ほか3件	1.6
				備品費	S700FR フロア型冷却遠心機 1点 外1点 ほか2件	1.4
	計		17.1	計		19.2
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
					チェック	

支出先上位10者リスト

A.								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益社団法人日本食品衛生協会	3011005000122	食品の規格基準(残留農薬等)に関する公開講座等を実施業務	9.5	一般競争契約(総合評価)	1	98.5%	－
2	一般財団法人日本食品分析センター	3011005000295	食品に残留する農薬等の成分である物質(ピランテル及びモランテル)の高感度試験法開発検討一式	6.2	一般競争契約(総合評価)	1	98.3%	－
3	学校法人名城大学	7180005002298	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法の開発・検証に関する試験GC/MS及びL/C/MSIによる農薬等の系統試験法(畜水産物)改良法【GC-MS/MS法(通知案別表1の化合物)】 妥当性評価試験 比較データ	5.5	一般競争契約(最低価格)	1	99.9%	－
4	一般財団法人日本食品分析センター	3011005000295	食品に残留する農薬等の成分である物質(メトクロプラミド)の高感度試験法開発検討一式	5.5	一般競争契約(総合評価)	2	87.4%	－
5	一般財団法人日本食品分析センター	3011005000295	食品に残留する農薬等の成分である物質(アシノナビル)の高感度試験法開発検討一式	5	一般競争契約(総合評価)	2	79%	－
6	日本環境科学株式会社	4390001001525	食品に残留する農薬等の成分である物質(アミノシクロピラクロル)の高感度試験法開発検討一式	4.7	一般競争契約(総合評価)	3	74.2%	－
7	一般財団法人日本食品分析センター	3011005000295	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法の開発・検証に関する試験GC/MS及びL/C/MSIによる農薬等の系統試験法(畜水産物)改良法【LC-MS/MS法(通知試験法案別表2の化合物)】 妥当性評価試験	4	一般競争契約(最低価格)	3	81.5%	－
B								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人東京顕微鏡院	3010005004232	食品に残留する農薬等の成分である物質(フェンピロキシメート)の高感度試験法開発検討一式	6	随意契約(不落・不調)	－	100%	－
2	一般財団法人東京顕微鏡院	3010005004232	食品に残留する農薬等の成分である物質(MCPB)の高感度試験法開発検討一式	6	随意契約(不落・不調)	－	100%	－
3	一般財団法人東京顕微鏡院	3010005004232	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法の開発・検証に関する試験GC/MS及びL/C/MSIによる農薬等の系統試験法(畜水産物)改良法【GC-MS/MS法(通知案別表1の化合物)】 妥当性評価試験 比較データ	5.5	随意契約(不落・不調)	－	100%	－
4	学校法人立命館	9130005004289	食品に残留する農薬等の成分である物質(ピシクロピロン)の高感度試験法開発検討一式	5.4	随意契約(不落・不調)	－	100%	－
5	学校法人名城大学	7180005002298	食品に残留する農薬等の成分である物質(トリフルミゾール)の試験法検証事業	1	随意契約(少額)	－	100%	－
6	学校法人名城大学	7180005002298	食品に残留する農薬等の成分である物質(プロバワロール)の試験法検証事業	1	随意契約(少額)	－	100%	－
7	国際食品安全コンサルタント	－	食品中の汚染物質の基準値設定に係る業務一式	1	随意契約(少額)	－	100%	－
8	国際食品安全コンサルタント	－	食品の農薬等の規格基準設定に係る残留物定義の検討に関する業務	1	随意契約(少額)	－	100%	－

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	旅費3件	4	その他	-	-	-
2	個人B	-	旅費3件	2	その他	-	-	-
3	個人C	-	旅費3件	2	その他	-	-	-
4	個人D	-	旅費1件	1.5	その他	-	-	-
5	個人E	-	旅費1件	0.7	その他	-	-	-
6	個人F	-	旅費1件	0.6	その他	-	-	-
7	個人G	-	謝金9件	0.1	その他	-	-	-
8	個人H	-	謝金7件	0.1	その他	-	-	-
9	個人I	-	旅費1件、謝金1件	0	その他	-	-	-
10	個人J	-	謝金4件	0	その他	-	-	-

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	資金前渡官吏	-	給与・賞与	26	その他	-	-	-
2	有限会社タケマエ	3010002049767	銅製大型回転椅子 ほか8件	5	随意契約(少額)	-	-	-
3	八重洲電気株式会社	7010001059391	PHS電話機 48台の購入	2	随意契約(少額)	-	100%	-
4	株式会社セブコム	4010401034633	残留農薬等評価資料等の電子媒体変換業務一式	1.3	一般競争契約(最低価格)	2	17.8%	-
5	有限会社タケマエ	3010002049767	ApeosPort V C7785用トナー 外32件	1.3	その他	-	-	-
6	株式会社ミクニ商会	1010001030093	再生紙ノート(A4)外236件ほか7件	1.3	その他	-	-	-
7	東京都個人タクシー協同組合	6011205000092	令和4年度タクシー利用料	1	その他	-	100%	-
8	ナカバヤシ株式会社	4120001086023	令和4年度PPC用再生紙 ほか5件	1	その他	-	-	-
9	株式会社ホンヤク社	3010401084786	食品添加物及び食品用器具・容器包装の告示・通知の英訳業務一式	0.8	随意契約(少額)	-	100%	-
10	株式会社メディア総合研究所	4010001030792	食品衛生法施行規則の英訳	0.7	随意契約(少額)	-	100%	-

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本環境科学株式会社	1010601027464	食品中に残留する農薬等の摂取量調査	17	一般競争契約(最低価格)	2	88%	-

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	岩手県	4000020030007	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	5	その他	-	-	-
2	山形県	5000020060003	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	5	その他	-	-	-
3	名古屋市	3000020231002	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	5	その他	-	-	-
4	福島県	7000020070009	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	4.5	その他	-	-	-
5	愛知県	1000020230006	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	4.3	その他	-	-	-
6	熊本県	7000020430005	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	4	その他	-	-	-
7	東京都	8000020130001	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	3.7	その他	-	-	-
8	北海道	7000020010006	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	3.6	その他	-	-	-
9	神奈川県	1000020140007	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	3.6	その他	-	-	-
10	福岡県	6000020400009	食品に残留する農薬等の成分である物質の試験法開発・検証業務(支出委任)	3.6	その他	-	-	-

G

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	WDB株式会社	4010001143256	試験研究業務等のための人材派遣業務	17.1	一般競争契約 (最低価格)	6	88.2%	－
2	株式会社アイ・エス・ビー	4010701000269	食品中の農薬等の代謝物評価等に係るデータベース作成及び審査支援業務	8.9	一般競争契約 (最低価格)	1	96.2%	－
3	株式会社バイオテック・ラボ	5010601020795	超高压液体クロマトグラフ 一式	8	一般競争契約 (最低価格)	2	99.1%	－
4	一般財団法人化学物質評価研究機構	4010005015204	農薬等のQSAR解析手法の導入に関するケーススタディ ほか1件	6.7	一般競争契約 (最低価格)	1	3.2%	－
5	宮崎化学薬品株式会社	3011401006210	デジタルPCR装置 一式 ほか1件	5.8	一般競争契約 (最低価格)	2	99.4%	－
6	一般財団法人日本食品分析センター	3011005000295	市場流通する生鮮リンゴの買い上げとそれらの分析による農薬残留物濃度の実態調査	5	一般競争契約 (最低価格)	1	93.3%	－
7	株式会社帝国理化	3010001050750	質量分析器の点検及び消耗部品の交換作業 一式	2.9	一般競争契約 (最低価格)	2	99.5%	－
8	株式会社チヨダサイエンス	7010001023050	自動グラム染色装置 一式	2.1	一般競争契約 (最低価格)	2	97.9%	－
9	パーソルテンプスタッフ株式会社	1011001015010	試験研究業務等のための人材派遣業務	2.1	一般競争契約 (最低価格)	6	89%	－
10	株式会社ユーワークス	2120901038926	残留農薬等データベース管理 ウェブアプリケーション開発 一式	2	一般競争契約 (最低価格)	3	53.9%	－

H

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)	
1	株式会社池田理化	3010001010696	S700FR フロア型冷却遠心機 1点 外1点 ほか70件	19.2	随意契約(少 額)	-	100%	-	
2	尾崎理化株式会社	2021001016122	PT-DA 20／2EC-F193 1 00～2000ml ほか85件	18.5	随意契約(少 額)	-	100%	-	
3	株式会社バイオテック・ラボ	5010601020795	waters ロータリーポンプ 交 換費用 1式 ほか59件	18.2	随意契約(少 額)	-	100%	-	
4	WDB株式会社	4010001143256	試験研究業務等のための人 材派遣業務	9.6	随意契約(少 額)	-	100%	-	
5	宮崎化学薬品株式会社	3011401006210	細菌WGS解析 PCR有 Librar y prep for～ 1点 ほか12件	4.6	随意契約(少 額)	-	100%	-	
6	株式会社和科盛商会	3010001105926	ユーロフィン ペプチド合成一 式～ 1点 外4点	4	随意契約(少 額)	-	100%	-	
7	一般財団法人日本食品分析 センター	3011005000295	市場流通する生鮮リンゴの買い上げとそ れらの分析による農薬残留物濃度の実態 調査	2.5	随意契約(少 額)	-	100%	-	
8	島津サイエンス東日本株式会 社	7010501032617	ロータ, O2O6H 1点 外5点 ほか12件	4.4	随意契約(少 額)	-	100%	-	
9	株式会社三菱ケミカルリサー チ	5010001022137	諸外国及び国際機関における遺伝子組換え食品等の リスク分析に係る情報の確認業務 ほか1件	1.9	随意契約(少 額)	-	100%	-	
10	株式会社プラクティカル	6040001011739	MaxSignal IAC 4 in 1～32 4B150201 7点 ほか2件	1.8	随意契約(少 額)	-	100%	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	☒	

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	丸紅新電力株式会社	9010001137740	電気使用料	27.3	随意契約(不 落・不調)	-	100%	-
2	新東産業株式会社	1010401013301	総合庁舎管理業務 一式	15	その他	-	-	-
3	株式会社日本空調サー ビス	3040001037308	高度管理区域空調設備保 守点検等業務 一式	12.2	一般競争契約 (最低価格)	3	79.1%	-
4	個人A	-	給与・賞与	7	その他	-	-	-
5	個人B	-	給与・賞与	6	その他	-	-	-
6	個人C	-	給与・賞与	5	その他	-	-	-
7	個人D	-	給与・賞与	4.6	その他	-	-	-
8	個人E	-	給与・賞与	4.5	その他	-	-	-
9	個人F	-	給与・賞与	4.4	その他	-	-	-
10	三協ラボサービス株式 会社	9011701003356	実験動物飼育管理業務 一式 1ヶ年	4	一般競争契約 (最低価格)	2	91.2%	-